



新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白

記

●項目名

- SP-D（肺サーファクタント蛋白D）/ラテックス凝集比濁法

【 検査項目コード：14222 】

受託開始日 2026年3月23日（月）ご依頼分より

SP-D（肺サーファクタント蛋白D）は肺胞Ⅱ型細胞などで産生される親水性の糖蛋白で、肺胞内腔の虚脱 防止による呼吸機能の維持や、マクロファージの貪食促進など生体防御に働きます。SP-Dは肺に障害が起こる各種肺疾患において血流へ流出し、特に肺の繊維化を伴う間質性肺炎では血中濃度が高値を示すため、本検査は間質性肺炎の診断補助に用いられます。また、間質性肺炎では急性増悪時に著明に上昇するため、疾患活動性の評価に有用とされています。この度、現在受託しているCLEIA法の試薬と同等の性能を有するラテックス凝集比濁法の試薬を用いた検査の受託を開始いたします。

- 岐阜市医師会臨床検査センターNEWS 25-27にてご案内しますが、現行のSP-D（検査項目コード：09423）は2026年3月30日（月）ご依頼分をもって検査の受託を中止させていただきます。

裏面に続きます



より正確に！
より迅速に！
地域に密着した検査体制

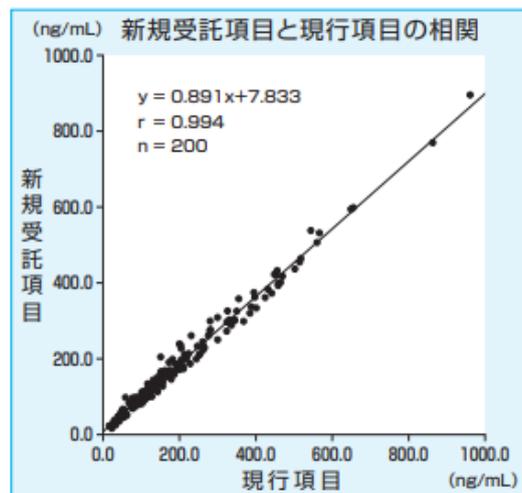
<https://www.city.gifu.med.or.jp/kensa/>

登録衛生検査所
一般社団法人
岐阜市医師会臨床検査センター
電話 058-255-1040

受託要領

	新規受託項目	現行項目(ご参考)
検査項目コード	14222	09423
検査項目名	SP-D	同左
統一コード	3F253-0000-023-062	3F253-0000-023-052
検体必要量	血清 0.5mL	血清 0.3mL
容器	① → S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	3 ~ 4	同左
検査方法	ラテックス凝集比濁法	CLEIA法
基準値	110.0未満	同左
単位	ng/mL	同左
報告範囲	15.0未満~最終値	15.0未満~100000以上
報告桁数	小数第1位	同左
検査実施料/判断料	136点/144点(生化学的検査(I))	同左

相関図(ご参考)



検査委託先検討資料

【検査方法の参考文献】

大島康平, 他: 医学検査 74, 340-346, 2025.